

平成 2 3 年 保 育 士 試 験 問 題


保 育 実 習 理 論

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名・会場名・教室名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル (HB～B) で、濃くはっきりとマークすること。

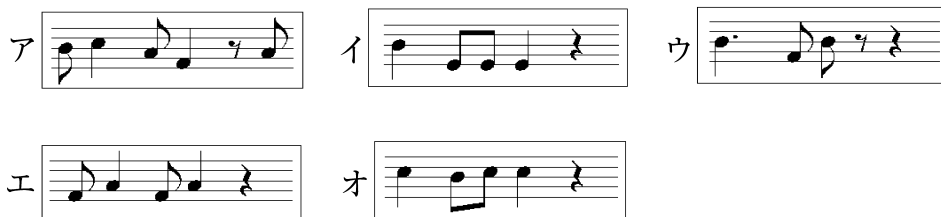
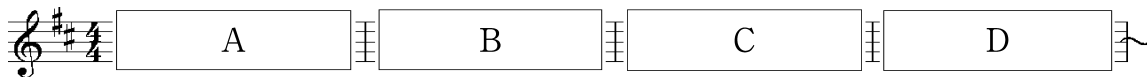
(良い例) …  (濃くマークすること。はみだしは厳禁)

(悪い例) … 

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の曲の歌いはじめの部分A～Dにあてはまるものとして、ア～オを順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

「おかあさん」 作詞 田中ナナ 作曲 中田喜直



(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | オ | イ |
| 2 | イ | ア | オ | エ |
| 3 | ウ | エ | イ | オ |
| 4 | エ | ウ | ア | イ |
| 5 | エ | オ | ア | ウ |

問2 次のA～Dを意味する音楽用語をア～ウの中から選んだ場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A glissando

ア 二音間を滑るように イ 激昂して ウ 軽やかに

B staccato

ア ゆったりしたテンポで イ 音を短く切って ウ 始めに戻る

C accelerando

ア 自由に イ 歌うように ウ 次第に速く

D tenuto

ア 男声の高音 イ 音の長さを保って ウ 荘重に

(組み合わせ)

A B C D

1 ア イ ウ イ

2 ア ウ イ ア

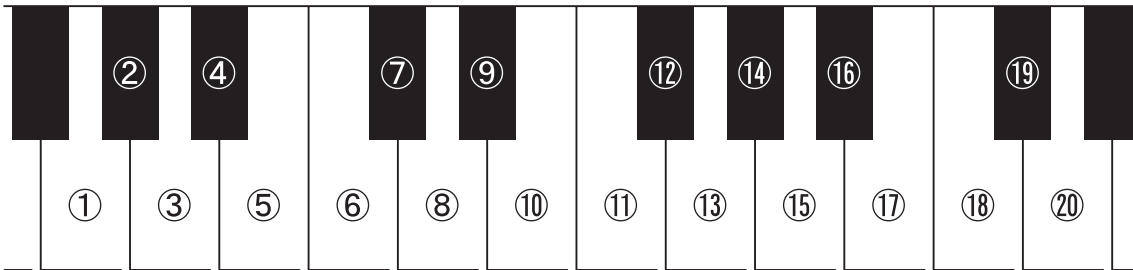
3 イ イ ア ウ

4 イ ウ イ ア

5 ウ ア ウ イ

問3 次のコードネームにあてはまる鍵盤の位置として正しい組み合わせを一つ選びなさい。

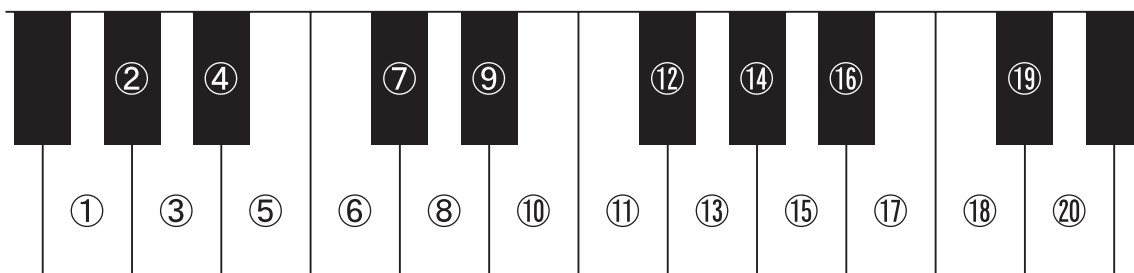
	ア	イ	ウ
F	: ⑥⑪⑭	③⑥⑪	⑪⑭⑱
Am	: ③⑥⑩	⑥⑨⑮	⑦⑩⑮
Dm7	: ⑥⑧⑫	⑥⑧⑪	⑫⑮⑱
G7	: ⑪⑬⑯	①⑤⑨	①⑤⑪



(組み合わせ)

	F	Am	Dm7	G7
1	ア	イ	ウ	ア
2	イ	ア	ア	ア
3	イ	ア	イ	ウ
4	ウ	ウ	ア	ウ
5	ウ	ウ	イ	イ

問4 次の曲を4歳児クラスで歌ってみたところ、一番高い音が不安定で歌いにくそうであった。そこで、長2度下の調に移調することにした。その場合A、B、Cの音は、鍵盤の①から⑳のどこを弾くか、正しい組み合わせを一つ選びなさい。



(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ⑤ | ⑰ | ⑩ |
| 2 | ⑥ | ⑱ | ⑩ |
| 3 | ⑥ | ⑱ | ⑪ |
| 4 | ⑦ | ⑰ | ⑨ |
| 5 | ⑦ | ⑱ | ⑨ |

問5 問4の楽譜を長2度下に移調したものは、何調になるか。正しいものを一つ選びなさい。

- 1 変ホ長調
- 2 ヘ長調
- 3 イ長調
- 4 ト長調
- 5 変ロ長調

問6 次の文のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 團伊玖磨作曲、まど・みちお作詞の「ぞうさん」は、3拍子の曲である。
- B すべてのわらべうたは、イ短調で作曲されている。
- C 「赤い鳥小鳥」は、明治時代に発表された唱歌である。
- D ニ長調の調号は、シャープが二つである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	×	○
3	○	×	×	×
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問7 次の文のうち、「保育所保育指針」第3章「保育の内容」のオ「表現」における
(ア)「ねらい」の記述として正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 明るく伸び伸びと表現し、充実感を味わう。
- B 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。
- C いろいろな物の美しさなどに対する豊かな感性を持つ。
- D 身近な自然と触れ合う中で、様々な表現に対する幅広い感性を持つ。
- E 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	○	○	×	×	○
3	○	×	○	×	○
4	×	○	○	○	×
5	×	○	○	×	○

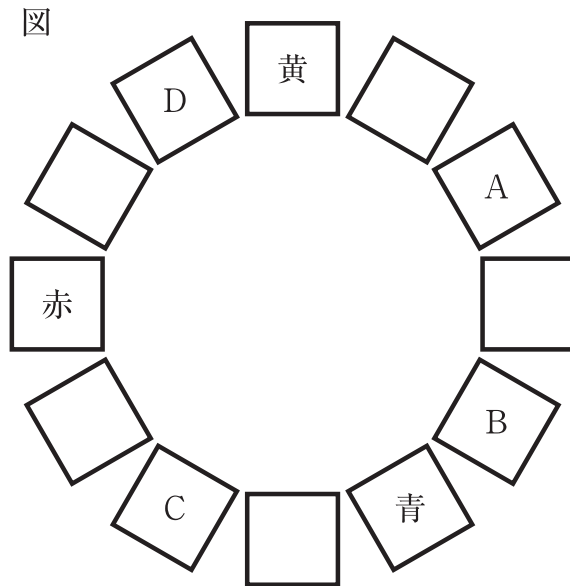
問8 次の語句は、描画表現に関するものである。A～Dの語句を一般的に出現するのが早い順に並べた場合の最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

- A 頭足人
- B 基底線
- C スクリブル
- D 写実的表現

(組み合わせ)

- 1 A→B→C→D
- 2 A→C→D→B
- 3 C→B→A→D
- 4 C→A→B→D
- 5 D→A→C→B

問9 次の図は、12色相環を表している。A～Dにあてはまる色名として正しい組み合わせを一つ選びなさい。



(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|----|----|----|----|
| 1 | 黄緑 | 緑青 | 赤紫 | 赤橙 |
| 2 | 緑青 | 青緑 | 青紫 | 黄橙 |
| 3 | 緑 | 緑青 | 紫 | 黄橙 |
| 4 | 緑 | 青緑 | 紫 | 赤橙 |
| 5 | 黄緑 | 緑 | 青紫 | 黄橙 |

問 10 平面構成をする際の構成美の要素の一つである「グラデーション」について、適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 2つ以上の要素がつりあった状態
- 2 比例、比率、割合
- 3 上下、左右、放射などの対称
- 4 同じもののくり返し
- 5 段階的に変化すること

問 11 次の【事例】の（ A ）～（ C ）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【事例】

H 保育園で廊下の壁に貼ってあるポスターを見ていた S ちゃんが「私の絵みたい」と言いました。そのポスターに描かれている絵は、「ゲルニカ」で有名な（ A ）という画家の作品で、彼の（ B ）派といわれる頃の絵でした。それは子どもの絵の特徴の一つである（ C ）に類似しているものでした。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	ピカソ	印象	展開表現
2	ゴッホ	未来	積立表現
3	ピカソ	立体	多視点表現
4	ゴッホ	印象	レントゲン表現
5	ゴッホ	立体	異時同存表現

問 12 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

M先生は、パネルシアターで使用する動物の絵人形をつくりました。材料、用具として、不織布、油性ペン、鉛筆、画用紙、ポスターカラー、はさみを使用しました。

【設問】

その時の過程をA～Eとした場合の手順として、最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

- A 写し取った不織布に油性ペンで縁取りをする。
- B 縁取りをした不織布に彩色する。
- C 画用紙に絵人形の下絵を描く。
- D 縁取りの線の外に余白を少し残して切り取る。
- E 下絵の上に不織布をのせて写し取る。

(組み合わせ)

- 1 A→D→B→E→C
- 2 B→C→A→E→D
- 3 C→A→D→B→E
- 4 C→D→B→E→A
- 5 C→E→A→B→D

問 13 次の文を「保育所保育指針」第3章「保育の内容」の記述として完成させる場合、
(A) ~ (C) の語句が正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい
組み合わせを一つ選びなさい。

「(A 保育)」とは、子どもが健やかに成長し、その活動がより豊かに展開されるため
の発達の援助であり、「健康」、「人間関係」、「環境」、「言葉」及び「表現」の5領域から
構成される。この5領域並びに「生命の保持」及び「(B 精神)の安定」に関わる保育
の内容は、子どもの生活や遊びを通して相互に関連を持ちながら、(C 個別的)に展開
されるものである。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | ○ | × |
| 3 | ○ | × | ○ |
| 4 | × | × | ○ |
| 5 | × | × | × |

問 14 次の文は、「保育所保育指針」第2章「子どもの発達」の2「発達過程」の一部で
ある。これにあてはまる発達過程の区分として正しいものを一つ選びなさい。

基本的な運動機能が伸び、それに伴い、食事、排泄、衣類の着脱などもほぼ自立できる
ようになる。話し言葉の基礎ができて、盛んに質問するなど知的興味や関心が高まる。

- 1 おおむね6歳
- 2 おおむね5歳
- 3 おおむね4歳
- 4 おおむね3歳
- 5 おおむね2歳

問 15 次の文を「保育所保育指針」第3章「保育の内容」のエ「言葉」の記述として完成させる場合、(A) ～ (C) の語句が正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

経験したことや考えたことなどを (A いろいろな) 言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や (B 知識) を育て、言葉に対する (C 感情) や言葉で表現する力を養う。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | × |
| 4 | × | ○ | × |
| 5 | × | × | × |

問 16 次の文は、「保育所保育指針」第3章「保育の内容」のイ「情緒の安定」の(イ)「内容」の一部である。(A) ～ (E) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育士等との (A) を基盤に、一人一人の子どもが (B) に活動し、(C) や探索意欲などを高めるとともに、自分への (D) を持つことができるよう成長の (E) を見守り、適切に働きかける。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D | E |
|---|------|-----|-----|----|----|
| 1 | 信頼関係 | 主体的 | 自発性 | 自信 | 進歩 |
| 2 | 信頼関係 | 主体的 | 自発性 | 自信 | 過程 |
| 3 | 信頼関係 | 積極的 | 自発性 | 責任 | 過程 |
| 4 | 人間関係 | 主体的 | 継続性 | 責任 | 過程 |
| 5 | 人間関係 | 積極的 | 継続性 | 責任 | 進歩 |

問 17 次の文のうち、「保育所保育指針」第3章「保育の内容」のエ「言葉」の(イ)「内容」の記述として正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 生活の中で必要な言葉が分かり、話す。
- B 親しみを持って日常のあいさつをする。
- C 日常生活の中で、文字などで遊ぶ楽しさを味わう。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | ○ | × |
| 3 | ○ | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ |
| 5 | × | ○ | × |

問 18 次の文は、「保育所保育指針」第3章「保育の内容」の(3)「3歳未満児の保育に関わる配慮事項」の一部である。(A)～(C)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

子どもの(A)の育ちを見守り、その気持ちを(B)とともに、保育士等が仲立ちとなって、(C)の気持ちや(C)との関わり方を丁寧に伝えていくこと。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|----|-------|-----|
| 1 | 心身 | 受け入れる | 友達 |
| 2 | 自我 | 受け入れる | 友達 |
| 3 | 自我 | 受け止める | 友達 |
| 4 | 心身 | 受け止める | 子ども |
| 5 | 自我 | 受け止める | 子ども |

問 19 次の文は、「児童福祉施設最低基準（平成 23 年 4 月 1 日現在）」第 7 条の 2 の一部である。（ A ）～（ C ）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

児童福祉施設の職員は、法に定めるそれぞれの（ A ）を達成するために必要な知識及び（ B ）、維持及び（ C ）に努めなければならない。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	施設の目的	技能の修得	向上
2	施設の目的	技術の修得	向上
3	子どもの育ち	技能の修得	自己研鑽
4	子どもの育ち	技術の修得	自己研鑽
5	施設の目的	技能の修得	自己研鑽

問 20 次の文を「児童福祉法」第 43 条の 3 の記述として完成させる場合、（ A ）～（ C ）の語句が正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

肢体不自由児施設は、肢体不自由のある児童を（ A 治療）するとともに、（ B 自立）に必要な（ C 能力）を与えることを目的とする施設とする。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	○	○	×
2	○	×	○
3	○	×	×
4	×	○	○
5	×	×	○